

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【70】

2. 日時：令和4年1月27日 13時30分～16時30分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理補佐、中村原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他10名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 課長代理 他1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁ナカムラです。それでは、島根に設工認のヒアリング格納容器の設計条件に関する説明書に関するヒアリングを始めたいと思いますのでご説明よろしくをお願いします。
0:00:16	中国電力のカネオリです。
0:00:18	本日のヒアリングは原子炉格納施設の設計条件に関する説明書の、2回目のヒアリングになり、なっております。資料につきましては、前回と同様ですね1月13日提出。伴。
0:00:32	を用いてご説明させていただきます。
0:00:35	資料番号としましては、資料として四つございまして、
0:00:39	一つ目がNS2 岡 027 の適正化。
0:00:43	ソリスト。
0:00:44	二つ目がNews2.1064 の説明書、三つ目がNS2.1064、括弧費の比較表。
0:00:53	最後にS2、
0:00:55	補 011 の補足説明資料を用いてご説明いたします。
0:01:01	なお適正化箇所につきましては、比較表の方で随時ご説明させていただきます。
0:01:07	それでは比較表を用いて、先行プラントとの差異、
0:01:11	の方を中心にご説明いたします。
0:01:14	比較表の4ページ、規制庁おはようございます。すいません、ちょっと説明なんですけど
0:01:22	土佐分だけちょっと中身の方も、ちょっと詳しくにご説明いただけると助かるんですけども、よろしいでしょうか。
0:01:32	中国電力の金森です。承知いたしました。中身につきましても随時ご説明させていただきます。
0:01:41	規制庁仲野ですよろしくをお願いします。
0:01:46	はい。中国電力の金森です。それは比較表の目次が4ページからございますけれども。
0:01:53	こちら本日は6ページの、
0:01:58	5ポツ。
0:01:59	原子炉格納施設の荷重の組み合わせ。
0:02:03	からご説明いたします。で、
0:02:07	7ページ7ページの7ポツの引用文献までの説明を考えております。
0:02:15	それでは中身に入っていきます。
0:02:17	比較表の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:19	88 ページをお願いいたします。
0:02:32	はい。こちらは 5 ポツ原子炉格納施設の荷重の組み合わせになってございます。
0:02:37	まず資料構成の相違ですけれども、藤新居との相違箇所等にも相違しております、
0:02:44	嶋 2 号機は、設計基準事故時と、
0:02:48	重大事故等時の荷重の組み合わせ等についてはこの 5 章にまとめて記載をしております。
0:02:55	その下のポツ 1 は次の種類ですけれども、
0:02:58	こちらは 1 枚 2 号機。
0:03:01	については既工認と同様に、荷重の種類を記載をしております。
0:03:07	柏崎もそれについては型式の相違になってございます。
0:03:13	続きまして 89 ページをお願いいたします。
0:03:20	こちら表の 5-1 で、荷重の組み合わせと、許容力状態について整理してございます。
0:03:28	エコチラー、各運転状態に対して、地震荷重、
0:03:33	組み合わせと、あと協力状態が何なんであるかっていうのを、こちらの表でご説明をしております。
0:03:39	柏崎との相違箇所ですけれども、
0:03:43	㊸の相違と書いてますが、こちら、
0:03:47	荷重状態の記載が、
0:03:50	当社はないんですけれども、こちらにつきましては、島根 2 号機、
0:03:54	はコンクリート製の原子炉格納容器の規格を適用してございませんので、
0:03:59	荷重状態の記載はございません。
0:04:03	その下の注記、
0:04:05	が書いてありますけれども、こちら
0:04:08	相違層位の主な理由としましては型式の相違と、あと注記番号の順番が異なっているものになってございます。
0:04:18	中身ですけども、90 ページをお願いいたします。
0:04:28	こちら * 12 があるんですけども、
0:04:32	こちらの方で M 柏崎との差異がございまして、
0:04:36	嶋 2 号機につきましては、冷却材喪失事故後、
0:04:41	10 のマイナス 1 乗年時点のないやつが、通常運転圧力よりも小さいですので小口できるとしております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:51	その下浅利地区 13 ですけれども、こちらは柏崎さんでいきますと中期 5 になりますが、
0:04:59	その際としましては、
0:05:02	クラスに大きい記載が当社ございます。その理由としましては、比嘉 2 号機については、
0:05:09	クラス 2 容器としてベント減ったがるためクラスに容器の記載がございます。
0:05:19	少しページ飛びまして、93 ページ。
0:05:22	お願いいたします。
0:05:28	こちらで表 5-2 として設計基準対象施設の荷重の組み合わせ。
0:05:34	の表がございます。
0:05:35	こちらは各運転状態において、地震荷重の組み合わせと、
0:05:42	あと許容力状態 1 だと。
0:05:44	どういう圧力で、組み合わせるかっていうところと、
0:05:48	温度とか、あとは、
0:05:50	事故時荷重ろう荷重の組み合わせをこちらの表で、
0:05:54	整理してございます。
0:05:57	柏崎との差異としましては型式の相違によるところでございます。
0:06:04	その次のページ、ページ 4 ページですけれども、こちらで中期、
0:06:10	がございましてこちらの数相違箇所につきましても、
0:06:14	主な理由としては型式の相違によるところと、
0:06:17	あと注記番号が異なっているところによるものでございます。
0:06:26	続きまして 95 ページをお願いいたします。
0:06:32	こちら 5 表の 5-3 がございましてこちらは今度は、
0:06:36	重大事故時の荷重の組み合わせをこちらで整理してございます。
0:06:42	そういう理由としましては形検層になってございますが、
0:06:48	その次のページの 96 ページにですね注記がございまして、
0:06:52	こちらの方をご説明させていただきますと、
0:06:57	当人ととの差異が最初ございますけれども、こちらは、
0:07:04	カシマ 2 号機については、5S-2 の包絡条件で評価する方針としております。
0:07:11	こちらにつきましては後程補足説明資料の方で 5 節詳細をご説明いたします。
0:07:18	その次の差異ですけれども、
0:07:20	こちら等にとの相違ということで
0:07:24	お水の話ですけれども、島根 2 号機については、4 ポツ 3 ポツ、
0:07:29	1 項の(3)で評価水を記載してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:34	続きましてその下ですけれどもこちら待ち合わせ柏崎の相違箇所になります。なりますけれども、値が異なりますのは評価条件が異なっているところになります。
0:07:50	その下等に評価上テントを総合してますけれどもこちらも包絡条件。
0:07:57	うちは評価してますので後程ご説明をさせていただきます。
0:08:03	97 ページをお願いいたします。
0:08:09	こちら 5 ポツ 3 で繰り返し荷重に対する解析がございます。これは
0:08:15	原子炉格納容器の強度評価の中で、広岡強度評価の中の目黒解析についてですけれども。
0:08:24	設計系セイキ架空で、
0:08:28	広岡井関は不要となる条件。
0:08:30	がございまして、もうそちらを満足するかどうかを、
0:08:34	確認した。
0:08:36	項目になっております。
0:08:38	こちら
0:08:40	で、先行の相違箇所になりますけれども、
0:08:44	最初、
0:08:45	設計建設規格、
0:08:48	と書いてますけれども、こちら適用規格が相違しておりまして、
0:08:52	ひま 2 号機については、
0:08:55	その設計建設規格に基づいて、共同計算を実施する方針としております。
0:09:03	一番下のところからずっと繰り返し、
0:09:07	荷重のサイクル数を定め、
0:09:09	出ますけれども、まず、原子炉格納容器に全体的に加わる荷重のサイクル数の設定の考え方になります。
0:09:18	こちらの設定の考え方ですけれども、
0:09:25	選考等回数が違ってるのは余裕の取り方とか、そういうところが違ってきておりまして、回数が、
0:09:32	異なっております。
0:09:35	98 ページの方ですけれども、
0:09:40	藤赤石はご覧の通りで、
0:09:42	後はご覧の通りです。で、続いて、
0:09:48	今度は原子炉格納容器にその局部的に加わる荷重のサイクル数をこちらで、
0:09:54	定めております。
0:09:56	こちらですけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:01	その局部的に加わる荷重がさ、荷重のうち、温度差変動に関するものと、
0:10:07	機械的荷重に関するもの二つございます。
0:10:10	で、柏崎と宗伊井箇所になりますけれども、こちら、嶋 2 号機については、原子炉格納容器に局部的に配る過剰のサイクル数について、その温度差変動に関するものと、
0:10:22	機械的荷重に関するものに分けて、
0:10:25	設定をしてございます。
0:10:30	少しページが飛びまして、比較表の 101 ページ。
0:10:34	お願いいたします。
0:10:41	こちらの方からは、
0:10:44	世間的架空で
0:10:47	広岡井関が不要となる六つの条件があるんですけども、
0:10:52	その条件を満足するかどうかを、
0:10:55	このページから確認しております。
0:10:59	(1)ですけど、(1)から(6)までございまして、
0:11:05	数値が異なっているのは基本的にその型式の相違だとか、
0:11:10	あと先ほどのサイクル数の設定の考え方は、
0:11:14	違っておりまして評価条件画像してるところによります。
0:11:22	当間(1)から(5)までは温度差変動に関する、
0:11:27	ものになってまして。
0:11:29	103 ページ。
0:11:31	(6)がございまして、こちらが機械的荷重、
0:11:35	の方の、
0:11:38	動向になってます。
0:11:41	こちら(6)で、先行ストア柴崎 7 号とそういう場所がございまして、
0:11:47	12 号機については、
0:11:49	重大事故対象。
0:11:51	設備については共用品応力場さを超える場合に疲労解析を実施することとしております。
0:12:02	続きまして 104 ページをお願いいたします。
0:12:09	こちらからの減少額の容器の放射性物質閉じ込め機能の評価及びそのその他影響確認。
0:12:16	の項目でございます。
0:12:18	こちらの、
0:12:20	詳細はですね別添 1、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:23	の方で詳細を記載しておりますけれども、
0:12:26	ここではその別添 1 の内容を、
0:12:29	内容の概要。
0:12:31	こちらの方で記載しております。
0:12:34	中身としましては、
0:12:36	202Pd、限界温度圧力に対する
0:12:40	健全性評価。
0:12:42	の。
0:12:43	項目になっておりまして、
0:12:45	6 ポツ 1 ポツ 2 のところで、評価対象部位等、評価対象部位における、
0:12:51	機能喪失要因をこちらで整理しております。
0:12:56	105 ページの方から具体的な、
0:13:00	評価対象部位を示しておりますけれども、
0:13:05	ここ、ちょっと柏崎さんともそういう箇所になりまして、機能喪失要因を柏崎。
0:13:12	は、失礼しました。機能喪失要因について嶋 2 号機は、
0:13:16	後段にありますけれども表 6-1 の方で整理しております。
0:13:24	次 106 ページの方ですけれども、
0:13:27	こちらでちょっと 1 ヶ所適正化箇所がございまして、
0:13:33	こちらもともと、
0:13:35	装置要員の読みかえを行ってたんですけれども、
0:13:39	前段の 104 ページの方ですすでに読みかえをされ、読みかえが、
0:13:43	されてますので、ここちよ適正化を図っております。
0:13:47	で、適正化の、
0:13:50	リストにつきましても、ちょっと記載については、
0:13:53	今後充実させて提出させていただきたいと考えております。
0:14:01	続きまして 107 ページお願いいたします。
0:14:07	こちらで表の 6-1 としまして、評価 9 評価対象機器に対して、
0:14:13	機能喪失要因が何であるかっていうのを、こちらの表で整理しております。
0:14:22	そのした 1 ヶ所適正化箇所がございまして、
0:14:25	ナンバー 30 になりますけれども、
0:14:28	こちら後ちょっと誤記の修正でございましてもともと表のローン表の 6-1 とか 言いましたが表の 6-2 に修正しております。
0:14:40	108 ページをお願いいたします。
0:14:45	こちらではその評価方法と評価対象。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:49	分類としましてフローで、こういうふうな評価をしますというのを、こちらでまとめております。
0:15:00	109 ページをお願いいたします。
0:15:04	こちらの表が三つついてますけれどもこちらの方では評価方法の概要と、
0:15:12	判定基準を評価対象部位ごとに示しております。
0:15:22	112 ページをお願いいたします。
0:15:29	こちらの方でもまとめとしまして、202Pdの環境下での構造健全性を確認した。
0:15:35	表記評価結果を記載してございます。
0:15:38	詳細は先ほどもご説明した通り別添 1 の方。
0:15:42	に記載をしております。
0:15:48	113 ページからはその評価結果のまとめとしまして、評価結果の、
0:15:56	数値とかです。それを表でまとめてございます。
0:16:04	116 ページからは、その評価対象機器の概要図。
0:16:09	を示しております。
0:16:13	現象が功刀本体から、
0:16:15	あとハッチ類、
0:16:17	サトウ、
0:16:19	エネ関係とあと、PCV隔離弁、
0:16:21	の図を載せております。
0:16:27	120 ページをお願いいたします。
0:16:31	こちらからはその他の原子炉格納容器限界温度圧力に対する影響確認ということで、
0:16:38	6 ポツ 2 ポツ 井確認内容。
0:16:42	終わります。
0:16:43	こちらの下、
0:16:44	括弧 123 でございます。(1)は経年劣化の影響。
0:16:50	あと、次のページいきまして箱には、
0:16:53	原岩脱力付加号の耐震性の影響で(3)として、
0:16:57	貫通部のFP沈着の影響についてそれぞれ確認してございます。
0:17:02	こちらも詳細につきましては別添 1 の、それで別紙の方に詳細な、
0:17:09	結果を載せております。
0:17:15	121 ページの真ん中辺りですけれども、こちらでも適正化箇所がございまして、
0:17:20	もともとサニーという、
0:17:22	言葉も漢字で書いてましたけども、あと記載ルールに基づきましてひらがなに修正してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:31	あと最後ですけれども7ポツの引用文献ですけれども、こちらは、
0:17:36	私は2号機については
0:17:38	ジェット力に係る文献になりますけれども、こちらを記載をさせていただきます。
0:17:46	あと解析コードの説明がございませぬけれども、
0:17:49	前回目次の方でご説明させていただきましたので、説明については割愛させていただきます。
0:17:58	比較表の説明は以上になりまして、
0:18:01	補足説明資料について、
0:18:04	ご説明いたします。
0:18:08	資料番号で言いますとMs2。
0:18:10	一法-011になります。
0:18:19	こちらのページで言いますと、
0:18:21	64ページをお願いいたします。
0:18:31	こちら参考資料3ということで、
0:18:33	重大事故等時の動荷重の組み合わせについて、補足した説明資料をつけております。
0:18:40	64ページですけれども、上の方はDBDBの話。
0:18:46	書いてますけれども真ん中あたりからSA時の動荷重にかかる。
0:18:52	次の組み合わせについて記載をしております。
0:18:59	えっと66ページの方で、
0:19:01	表で、
0:19:03	組み合わせを整理しておりまして、
0:19:06	先ほど説明書の方で後程説明しますといったところがこちらになってございまして、
0:19:13	こちらの表の見方になりますけれども、
0:19:19	荷重の組み合わせが一番左にありますので、
0:19:23	有効性評価の重要事故シーケンスごとにですね、どうい、
0:19:28	知力だとか、どう荷重が生じるかっていうのをこの表で、
0:19:32	整理しております。
0:19:37	一番右に備考欄がありまして、共同計算書評価ケースとか、
0:19:43	あと耐震計算書評価ケースってのがございまして、こちらを代表。
0:19:48	代表の7ケースとしまして、説明書の方に、
0:19:52	四つほど、
0:19:54	組み合わせを記載しております。
0:19:58	一番左側ナンバーとありますけれども、5S-1シリーズと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:04	あと 5S-2 シリーズ、
0:20:06	あと 5N1 と。
0:20:09	5LL1、四つございまして、
0:20:12	5S1 のシリーズは主にろ過時の、
0:20:16	ケースになります。
0:20:18	5S-2 が、SRARVを作動させたときの、
0:20:23	ケースになっております。
0:20:28	こっこの奥川清を元にですね説明書に書かせていただいた荷重の組み合わせの方を、
0:20:34	記載をしております。
0:20:42	67 ページの方いきまして、
0:20:48	こちらの方では重大事故等時の荷重の組み合わせが、
0:20:53	設計基準事故時の荷重の組み合わせを網羅的にも適用できてるかっていう確認。
0:20:59	押ししました表になってございます。
0:21:02	こちらも運転状態ごとにですね整理をしております、
0:21:08	ナンバー1 から 14 が、
0:21:10	DBの運転状態で、
0:21:13	5 月の 1 以降がSAのアノン。
0:21:17	状態になっております。
0:21:19	こちらも圧力とか、どうか中開く運転状態ごとに整理を、
0:21:24	しております、
0:21:26	例えばナンバー1 でいきますと、設計条件とありますが、
0:21:31	こちらの組み合わせを言いますと、5S1 の組み合わせでも包絡でき、できてきてるっていうのが、
0:21:39	確認できます。
0:21:44	表の見方は以上になつたりします。
0:21:49	一応補足説明資料で関係するところの説明は以上になりまして。
0:21:54	当社からの説明は、
0:21:56	以上になります。
0:22:17	規制庁仲村です。ありがとうございました。それぞれちょっと比較表の方から、現場に。
0:22:25	出していただきたいと思うんですけども。
0:22:39	まず比較表の 90 ページで、中期の準備で、
0:22:46	内野通が小さく無視できるだねっていうのが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:52	当銀行には書いてあるんですけど、通対策、小さいっていうのが、はい。説明書にあってもいいかなと思ってましてちょっと記載が。
0:23:02	意見があれば検討いただきたいなと思うんですがいかがでしょうか。
0:23:12	中国電力のカネオリです。
0:23:16	承知いたしました備考欄に書いてあることを説明書の方に
0:23:23	記載を、
0:23:25	するというご指摘でしょうか。
0:23:27	規制庁中です。はい、そうですね理由がない事項に見ればわかるんですけど、
0:23:34	なぜ無視できるってのはなぜかってのはちょっと説明書をいただければわからないので、ちょっと記載いただければと思いますよろしくお願いします。
0:23:44	中部電力の狩野です。承知いたしました。
0:23:52	警視庁の吉崎です。比較表の少し前行ってもらって 88 ページで、
0:23:59	この差分の、
0:24:02	説明真ん中のところで、
0:24:04	島根 2 号機、工認と同様に本荷重が記載してないのは、ここは、
0:24:11	安東どういう意味なんですか。
0:24:14	記載してないけど。
0:24:16	評価は低い。
0:24:21	中国電力のカネオリです。
0:24:23	ご理解の通りでございまして
0:24:26	今は既工認と同様にですねこの荷重については記載はしてありませんが、
0:24:32	実際は
0:24:33	(9)の方、その冷却喪失事故時に、
0:24:38	サプレッション・チェンパに生じる荷重と書いてありましてこちらの方で含めていると認識。
0:24:45	認識してます。それで
0:24:49	今はこの下、
0:24:51	58
0:24:53	池 7 で言うと箱は次の言葉は記載はしてありません。
0:24:58	以上です。
0:25:04	規制庁の吉崎です。
0:25:06	ちょっと確認なんですけどその下の(8)は、
0:25:11	この下の何だ、多分の説明で、
0:25:15	(8)に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:16	まとめて記載したのは、
0:25:18	これは下の方で、上の方のやつは、
0:25:22	補給で進めているって今説明あったんですけど、今北野 8%にまとめているとは別の話。
0:25:32	各々別の話と考えていいですかね。
0:25:38	中国電力のカネオリです。
0:25:42	と。
0:25:44	先ほど説明させていただきました
0:25:48	ササキの(8)が、当社の(9)に含まれてるっていう。
0:25:53	状況と、
0:25:54	この
0:25:58	藤県なの(10)(11)が、内野。
0:26:04	(8)に含まれてるっていう所。
0:26:06	今日は、
0:26:09	状況としては一緒になってます備考の記載がですね今違う規制になってますけども。
0:26:17	意味合いとしては一緒になって、
0:26:19	一緒になります。
0:26:21	井戸です。
0:26:24	規制庁の井関です。
0:26:26	説明がもしあってるんだったらこの記載が少し、何か違ってるような気がしていて、
0:26:33	(9)に含めて評価しているんだたらちょっと上の、何だ、経営等の記載方針のそういうところは、柏崎の(8)のところは、
0:26:44	島根の(9)で、
0:26:47	含めて記載しているっていうふうに、
0:26:49	なるのかなと思ったんですけど。
0:26:51	そういう意味ですかね。そういう理解でいいんですかね。
0:26:56	中部電力の川満ご理解の通りでございますのでちょっと比較表の備考欄の記載については検討させていただきます。
0:27:03	以上です。
0:27:06	清町の吉崎です。
0:27:08	よろしくお願いします。
0:27:13	規制庁ナカムラ生徒 89 ページの、
0:27:18	兵庫の一井で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:22	仮称が来ても、それで適用規則の層位っていうふうに記載があるんですけども。
0:27:28	そこは適用規格が違って、
0:27:34	野辺。
0:27:35	この表が変わってくるのかってのはご説明いただけますか。
0:27:43	中国電力のカネオリです。
0:27:47	志免2号機の場合はですねMARK-I改型の格納容器になってまして、
0:27:55	コンクリート製の格納容器規格は、当社適用しておりません。
0:28:06	そのコンクリート製の方の規格の中に、
0:28:10	荷重状態に関する、
0:28:14	各規定がございますので、
0:28:17	柏崎さんは
0:28:19	荷重状態のこと書いてますけども、うちは
0:28:23	コンクリート製の格納容器の規格は適用してませんので、その荷重状態の記載は、
0:28:28	開いてないという状況です。
0:28:30	以上です。
0:28:38	規制庁の香川です。まず、今月清野衛藤です。
0:28:47	今回の原子炉格納容器規格は当然、型式違うので、
0:28:55	島根は適用しないっていうのんですけど。
0:28:59	そいで
0:29:00	従来については、島根で適用してる企画には、
0:29:06	ない、ないってことですかね。
0:29:13	中国電力のカネオリです。
0:29:15	ご理解の通りで、当社が使ってる期間についてはこの荷重状態に関する規定はありません。
0:29:24	以上です。
0:29:44	規制庁ながらさ、内容はわかりました。
0:29:51	ちょっと、二重の相違っていうふうに記載があるんですけど、その上で、なぜないのかっていうのが、ちょっと追記していただくことって可能ですか。
0:30:08	中国電力の神です。承知いたしました。比較表の
0:30:12	差異の理由ですねもう少し充実、
0:30:16	したいと思います。以上です。
0:30:19	規制庁仲間です。よろしく申し上げます。
0:30:40	規制庁の義崎です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:42	比較表の 93 ページの、
0:30:46	表 5-2 の、
0:30:49	荷重、設計基準対象施設の荷重の組み合わせの表で、
0:30:54	ちょっとOTHERを見たんですけど女川は全部でこの番号が 16 項目で、
0:31:00	島根は一つ魚を怒ってて、
0:31:04	それがなぜか。
0:31:06	わかんなかったんですけど、そこを説明してもらえますでしょうか。
0:31:16	中国電力の鹿野李です。
0:31:20	私も女川との比較はしたんですけども、
0:31:25	小野沢さんいないのがですねうちで言いますと、
0:31:29	ナンバー7 ですね、No.7 の組み合わせが、
0:31:33	ないと。
0:31:34	認識してます。
0:31:36	で、なぜないかっていうのはちょっと推測になってしまうんですけども。
0:31:41	うちはですね真木工認の組み合わせをそのまま今書いてまして、
0:31:47	おそらく女川さんもそうだと思うんですけど。
0:31:50	うちの場合は、
0:31:53	このナンバー7 とNo. 8 を比べたときに、
0:31:58	ナンバー2。
0:32:00	8 で、そのNo.7 の組み合わせが、
0:32:03	包絡されてるんで、その、
0:32:06	女川さんはNo.7 の組み合わせが、
0:32:10	書かれてないのかなとは、
0:32:12	思ってます。
0:32:14	以上です。
0:32:17	規制庁の義崎ですナナガ
0:32:20	変わってる、7 が違ってるとのはこちらもわかってて、7 と 8 の値がいいわ。
0:32:26	日米ではどう、どう違うのか説明してますか。
0:32:32	土地は中国電力のカネオリです。
0:32:36	ナンバー7 については、LOCA時に、
0:32:41	茂呂梶で
0:32:45	臓器がD/Wかサブチャンに移行するんですけど。
0:32:49	もうそれが続いていくと、最後動荷重としてはチャギングっていう現象が、
0:32:55	起こりますので、
0:32:57	それがNo.7 の組み合わせになります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:00	一方で、そのNo.8 については、
0:33:04	中小
0:33:06	LOCA、中小破断LOCAを想定した組み合わせになってまして、
0:33:11	こちらは
0:33:13	SRV。
0:33:14	室岡中と、LOCAが起きてますので、
0:33:18	そのチャギングを組み合わせ、
0:33:21	なってます。なのでそのNo.8 は、
0:33:25	ナンバーは何番ならば別々の事象を想定しておりますので、組み合わせとしては分けて、
0:33:32	記載をしております。
0:33:34	以上です。
0:33:54	規制庁の井関です。ひまわりの場合はもうものなんだ。
0:33:59	7と8を別々に評価してるのか。
0:34:01	いました。で、荷重としてはどっちが大きくなるんでしょうか。
0:34:11	中国電力の狩野です。
0:34:14	荷重につきましては、
0:34:20	基本的にはNo.8 の方が大きい。
0:34:24	思ってるんですけど。
0:34:32	その実行時の支援しました。
0:34:35	大きいと思ってるんですけど。
0:34:41	今はその後任に合わせまして、もう組み合わせとしてはNo. 7 も、
0:34:47	記載。
0:34:49	をしている状況です。
0:34:51	以上です。
0:35:05	規制庁の義崎です評価としてはその方のやって、
0:35:10	8の方が荷重として大きい。
0:35:13	評価してるから、この表には
0:35:16	何だ、非公認の表カーのまま書いているとそういうことですかね。
0:35:25	中国電力の神カネオリです。ご理解の通りでございます。
0:35:29	以上です。
0:35:33	規制庁の臼田です。特段暇値で何ら特異な荷重が出るかってそういうわけではなくて、評価の段階でそういうパターンがあるから、評価をしているということ。
0:35:45	で、理解しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:55	中部電力のカネオリです。ご理解の通りです、
0:35:58	当社特有っていうわけではなくてですね
0:36:02	事情を想定した時にナンバー7とNo. 8の組み合わせが考えられるということで分けて記載をしております。
0:36:10	以上です。
0:36:14	規制庁井関です。了解しました。
0:36:20	規制庁仲村です。同じ表の95名なんですけど、
0:36:26	これ、熱を保守的に考慮するってのはどういうことかっていうご説明いただけますか。
0:36:36	中国電力のカネオリです。
0:36:38	こちらはですね
0:36:41	具体的な機器で言いますとRPVのペDESTALの
0:36:46	構成部材の評価になってますけれども、
0:36:52	そちらの方ですね
0:36:55	三つに、
0:36:57	熱による力、
0:36:59	保守的に、
0:37:01	当社では考慮しているというところがございます。
0:37:06	以上です。
0:37:09	規制庁ナカムラず、普通は保守的に書いてある通常運転温度高めに設定するっていうことですかね。
0:37:17	おそらくこの表が、ちょっと見方が違ってるかもしれないですけど。
0:37:25	荷重があるところっていうのが0になってると思ってまして。
0:37:30	※2って言ってあって、配布になってるので、
0:37:36	保守的って書いてあったので、どういう設定をされてんのかってのわからなかったんでちょっとしたんですけど。
0:37:48	中国電力のカネオリです。
0:37:51	藤。
0:37:54	評価はそのパーツとさしてもらおう。
0:37:57	出ますけれども、
0:38:02	その鋼材設計基準に基づく評価をする場合のみの
0:38:07	組み合わせになってますので、
0:38:10	結構限定的な所。
0:38:13	に対する評価になってますので、組み合わせ上、組み合わせ表上はバーとさせてもらって、中金の方で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:22	口座構造設計基準に基づく評価する場合、三つ保守的表考慮するという記載を、
0:38:29	さしてもらってます。
0:38:32	以上です。
0:38:33	規制庁中根です。ちょっと確認なんですけど例えば、
0:38:41	自由の運転状態による荷重で、通常はちょっと、
0:38:48	運転状態、資料に荷重で、通常運転温度がバーになってるんですけど、基本的にはバーで、その特定の機器に対して、
0:39:00	構造設計基準に基づいて評価する場合は、保守的にその部分だけ保守的に考慮するっていう理解でよろしいですか。
0:39:11	中央電力の狩野です。ご理解の通りでして、評価機器としては
0:39:17	原子炉格納施設になってますので原子炉格納容器とか、あとサブチャンとか、
0:39:23	いろいろございますけれども、その中で、
0:39:27	RPVのペDESTALの部位もございまして、そちらのみに適用する。
0:39:32	ところですので注記書き。
0:39:36	に
0:39:37	その旨記載をしております。
0:39:39	以上です。
0:39:45	規制庁仲村です。ずっと今回あったんですけど、格納施設、
0:39:53	としてどうか中を見るときに、
0:39:58	通常運転温度は考えない。
0:40:02	ということですかねペDESTALの時だけ、サーバーについては、
0:40:07	考慮するっていうんですか。
0:40:13	中国電力の狩野です。
0:40:17	ナンバー10 で言いますと基本的には
0:40:19	こちらで示してるのは、その圧力による荷重とか、その温度による、
0:40:25	荷重、
0:40:26	の、
0:40:27	〇〇とかバーを示してまして、
0:40:32	ナンバー10 で言いますと、普通の練習格納容器とかについては、圧力による荷重のみを考慮した。
0:40:40	評価をしています。
0:40:42	ペDESTALにRPのページ3 については圧力による味ると。
0:40:47	騒音度によるは 10、
0:40:49	この二つを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:51	考慮した強度評価。
0:40:54	をするという見方になっております。
0:40:57	以上です。
0:41:21	規制庁仲村です。中身は、はいわかりました。えっとね。
0:41:27	これ、実際にどれが機器が該当するとかっていう強度計算の方とかで出てくるんですかね。
0:41:38	中央電力のカネオリです。ご理解の通りでして、共同検査の方では、このナンバー1 から 17 までの組み合わせ。
0:41:46	すべてに対して
0:41:49	検討して、その中で一番厳しい
0:41:52	パターンのを、共同改善強度計算書の方に
0:41:56	記載をすると。
0:41:57	言ったところでございます。
0:42:00	以上です。
0:42:18	規制庁の方了解しました。ありがとうございます。
0:42:28	鵜沢さん何かありますでしょうか。
0:42:35	青野大丈夫です。
0:42:37	はい。江藤企画表の 95 ページのところをお願いします。
0:42:44	動荷重の、一番表の右側で、FCIが、
0:42:50	ないんです。先行。
0:42:54	ないんですけれども、理由について説明いただけますでしょうか。
0:43:03	中国電力のカネオリです。
0:43:05	同課長のFCIが当社がない理由ですけれども、
0:43:10	こちらは型式の相違によるところでございます。
0:43:17	RCCVにつきましては
0:43:21	医師、FCIのときに、蒸気凝縮振動荷重、
0:43:26	発生をしますので、
0:43:29	そのときの、
0:43:31	パターンとして、先行電力さん書いてるんですけれども。
0:43:34	当社の場合は、
0:43:37	蒸気凝縮振動荷重ではなくて、その後のチャギングの荷重、
0:43:43	を考慮してますので、そちらの方を、
0:43:47	この組み合わせの方に記載をしております。
0:43:51	以上です。
0:44:04	すいません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:07	確認ですけれども、
0:44:11	補足資料の、
0:44:15	NSに補足 011 のところで、67 ページの表に、
0:44:22	ちょっと見ていただきたいんですけども。
0:44:25	67 ページの表 2 のですね、下から、
0:44:31	6、
0:44:33	行目、
0:44:37	S-1-2 の、
0:44:40	備考のところですねFCI発生時の圧力っていうふうに、
0:44:46	書いてあるんですけども、
0:44:49	先ほどFCIは、評価しないというような説明あったんですけども、この表では評価されてるように見えるんですけども。
0:44:59	ちょっと違いについて説明いただけますでしょうか。
0:45:06	中国電力のカネオリです。
0:45:09	説明不足説明が不足しても、申し訳ありませんでした。FCIのときに、当社もです
0:45:18	ドライウェルからサブチャン
0:45:21	雑木が流れ込むっていう事象は変わらないんですけども。
0:45:25	もし、
0:45:27	流れ込む書記はそのCEO、
0:45:30	ということで上記新藤果樹が起こるんですけども、その後、
0:45:34	状況の流れが収まってくる当間チャギングっていう事象に、
0:45:38	変わってきます。これ蒸気臓器の流速によってCOとCH、
0:45:44	変わってくるんですけども。
0:45:46	先行ん電力につきましてはFCIのときに、
0:45:54	園部ベント管の
0:45:57	流路面積がちょっと図小さい関係で、
0:46:01	その蒸気の流速が速くなってますので、そのCEOという等荷重を考慮してま
0:46:07	す。
0:46:07	うちの場合は
0:46:09	ベント管の上流の面積がちょっと大きい関係で、蒸気流速が
0:46:14	抑えられてますので、チャギングという荷重を、
0:46:18	市民に号機については考慮をしています。
0:46:23	以上です。
0:46:29	はい。FCIについては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:34	CEOも無視して最後のチャギングで、
0:46:39	評価されていてそれは流路面積によるってこと。
0:46:45	説明いただいています、そのことが意向がどこかでわかるようになってい ますでしょうか。
0:46:56	中国電力のカネオリです。現状備考欄にその旨記載はしてございませんの で、
0:47:04	備考欄の記載について検討をさせていただきます。
0:47:07	以上です。
0:47:09	そうですね比較表の 95 ページ等、
0:47:15	規則の先ほどの 67 ページの表 2 のところろ、両方ちょっとわかるように、
0:47:22	していただければと思います。よろしくお願いします。
0:47:29	中国電力のカネオリです。承知いたしました。
0:47:35	はい。
0:47:37	続いてですけれども、先ほどの補足の 67 ページのところですね。
0:47:44	上から荷重の組み合わせのところ、6 番のところ、備考 5S-1 の組み合 わせと同様というふうにありますけれども。
0:47:58	曲げがされているパターン見ますと、
0:48:03	OSの、
0:48:06	市野。
0:48:08	新居ではないかと思うんですけれども、この備考
0:48:12	正しいでしょうか。
0:48:14	説明お願いします。
0:48:22	少々お待ちください。
0:48:37	中国電力のカネオリです。
0:48:39	ご指摘キーの通りですね 5S-1-2 を
0:48:46	丸の位置が同じですので、
0:48:49	ちょっとこちら確認させていただいて記載の方は適切に修正させていただきます す。
0:48:55	以上です。
0:48:57	わかりました。
0:48:59	続いてなんですけどもこの表の、
0:49:04	67 と、2 課檀。
0:49:07	というかあれなんです。1 比較表の、
0:49:10	P87、表の 87 ページをお願いします。
0:49:15	27 ページで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:19	トレイ、
0:49:20	下のところこれらのうち、減少停止機能喪失時、というふうに書いてあるので、
0:49:29	アトワス時の、BCGの荷重をどこかで、
0:49:34	考慮しているような記載が、17 ページには、
0:49:38	あるんですけども。
0:49:42	67 ページのこの最後のまとめの表だと、
0:49:46	TC2、アドワズの、
0:49:51	組み合わせがどこにあるのか、ちょっとわからないので、説明いただけますでしょうか。
0:50:02	中部電力のカネオリです。少々お待ちください。
0:50:26	中国電力のカネオリです。補足説明書の 66 ページ。
0:50:32	お願いいたします。
0:50:37	こちらで表示がございますけれども、
0:50:42	重要事故シーケンス等というところで、
0:50:48	図の 2-1 のところに原子炉停止機能喪失。
0:50:54	がございます。
0:50:55	ですので先ほどの 67 ページの表、
0:50:59	2 でいきますと、
0:51:02	S-2-1。
0:51:05	が該当いたします。
0:51:07	以上です。
0:51:10	わかりました。そう。
0:51:12	67 の表と 66 の表をセットで見ないといけないということで、わかりました。
0:51:21	藤。
0:51:24	念のため確認ですけども、この局長 67 票で、下から 2 行目の、地震のところ、先行もSDす。
0:51:37	スターがなしの、清加治は見ないよっていう条件なんですけども。
0:51:41	念のため確認ですけどもこれは、
0:51:45	清梶は見ないよっていう、そういう理解でよろしいでしょうか。
0:51:55	中国電力の大窪です。
0:51:57	こちらにつきましては、してはSDスターの条件で、
0:52:07	こちらの条件につきましてはとSDスターの条件で、評価を行っておりますのでええと記載については、修正させていただきます。以上です。
0:52:21	すいません。ちょっとですね、センコーもSDのスターなしの条件で、
0:52:30	評価され、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:32	いるかもしれないのでちょっと選考をよく見ていただいて、必要があれば修正ということで、
0:52:39	こちらからちょっとコメントは残しませんが、適宜対応いただければと思います。
0:52:45	私からは以上です。
0:52:53	中国電力大窪です。確認の上必要であれば修正させていただきます。以上です。
0:53:13	規制庁仲村です。すいません。ちょっと私はよくわかってないので教えていただきたいんですけども。
0:53:19	ちょっと比較の 96 ページで、
0:53:23	※3 と 4、SAの長期圧力と整合超長期圧力を適用するっていうふうに記載があるんですけど。
0:53:33	660kPaと 310 とPASCALっていうのは、どっかで、どういう根拠をもとにし、
0:53:41	データっていうのはそっかどっかに記載がありますでしょうか。
0:53:49	中国電力のカネオリです。
0:53:51	比較表の、
0:53:52	65 ページ。
0:53:55	お願いいたします。
0:54:06	こちらの方で地震力と組み合わせる。先ほどの中期を地震力と組み合わせるパターンの注記になってますけれども、
0:54:14	こちらの方で評価温度圧力の方は記載してございます。
0:54:18	あと、ポツの方ではSDと組み合わせる。
0:54:21	評価温度圧力を記載しております、
0:54:24	66 ページの方にその具体的な対応は行っております。
0:54:29	考え方としましては、
0:54:34	重大事故時、事故シーケン数で、雰囲気圧力温度による静的負荷、
0:54:41	いうのがあるんですけども、そちらの有効性評価の結果を踏まえまして、
0:54:46	その値を包絡するような形で、この値を設定してございます。
0:54:52	その 1bポツでSsと組み合わせる。
0:54:55	標高評価恩田中部につきましても、同様にですね次のページの 67 ページの方で
0:55:03	有効性評価の結果を包絡包絡した値として、
0:55:07	70° 380kPaというのを、
0:55:10	設定しております。
0:55:13	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:23	は、規制庁ナカムラ了解しましてありがとうございます。
0:55:30	規制庁吉崎です。私も少し、
0:55:34	知識がないので、製造品ですか。
0:55:37	97 ページ比較表で、
0:55:40	真ん中の柏崎さんの差異で、設計、設計建設規格に基づき強度計算を実施する方針としているんで、
0:55:50	何かフリー返し風に対する解析については、
0:55:54	中で、疲労疲労解析を一つしないってあって、
0:56:01	ちょっと線香等、書きぶりと違うんですけども。
0:56:05	ここの差異をもう少し詳しく説明してますか。
0:56:13	中国電力のカネオリです。
0:56:20	選考の際ですけども、言葉の違いがございまして、
0:56:26	休みは設計建設規格の場合は疲労と言ってますけども、
0:56:33	告示。
0:56:35	この表現ですと
0:56:37	柏崎さんのような
0:56:40	疲れという言葉を使ったりしてます。
0:56:44	あとはですね
0:56:51	先ほどもご説明しないのも、会社については
0:56:54	その設定の考え方等が違う。
0:56:57	出ますが、
0:57:00	言葉の違いは先ほどの企画の違いによるところになっております。
0:57:07	以上です。
0:57:10	規制庁の義崎です明架空の違いで疲れとか疲労とか、そういう名前が違うだけで、その中身は同じという理解でよろしい。
0:57:24	中国電力のカネオリです。ご理解の通りですね中身の方は同じでございます。
0:57:30	以上です。
0:57:49	規制庁ヨシザキさんの理解しましたんで、ちょっと何だ、広岡井関不要の条件で、温度、
0:58:00	温度が規定の温度以下だからとかっていうところも、もう少し、
0:58:06	詳しく目に説明してますかね。
0:58:19	少々お待ちください。
0:58:31	中国電力のカネオリです。
0:58:33	どうも 101 ページの方から
0:58:37	具体、具体的にですね規格に照らし合わせて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:43	評価をし、
0:58:44	出まして、
0:58:46	例えばカッコ一位ですと、
0:58:52	想定される繰り返し回数が今 <input type="text"/> 回と設定してますけども、
0:58:57	その規格上定められた、その許容繰り返し回数Nっていうのは、
0:59:02	値がございまして、
0:59:03	それと比較してその1枚っていうのが、
0:59:07	許容繰り返し回数より小さいので、この条項は満足してますと。
0:59:12	そう、そういう見方になってございます。
0:59:15	以下同様にですねカッコ2ですと、
0:59:19	温度変動の話、全振幅と言いますけど
0:59:24	違う。
0:59:25	この検討の条項になってまして、
0:59:28	こちらにつきましても
0:59:33	規格上ですね真ん中あたりAMT値があると思うんですけども、これ今8.8掛け10のマイナス2乗とありますけど、
0:59:41	それと
0:59:43	下の方にですね
0:59:46	従って以降のところですけども、全振幅の値が、
0:59:50	ございますので、
0:59:52	これ等比較する、比較して、
0:59:59	問題ないというのを確認しております。
1:00:02	マイク以降、(3)(4)も同様にですね
1:00:06	温度の話と機械的荷重の話ございますけれども、
1:00:10	きっかけ所判断基準がありまして、それに対してどうかっていう。
1:00:16	評価をここでは実施をしております。
1:00:24	以上です。
1:00:26	規制庁の井関です。
1:00:28	1から6まであって、1から5までが御同に対する、
1:00:35	評価。
1:00:36	6だけが、
1:00:38	最適化地震による評価
1:00:40	でこれを全部網羅すると、さっき言った疲労、
1:00:45	移動の、
1:00:47	何だ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:49	解析をしなくていい、いいってそういうことですかね。
1:00:56	中国電力のカネオリです。ご理解の通りでございます(1)から(5)までがその温度に関する、
1:01:04	評価で(6)が機械的荷重に関する評価になってます。これら全部を満足すると。
1:01:12	強度計算側ですね
1:01:15	疲労の評価が、
1:01:17	不要になると。
1:01:19	言ったものでございます。
1:01:21	以上です。
1:01:27	生徒の井関さんを理解しました。ちょっとその上で確認なんですけど。
1:01:32	ちょっと記号の確認だけなんですけど例えば(3)の、
1:01:37	101 ページ、比較の 101 ページの(3)で、
1:01:41	スモールBなんか、
1:01:44	どうだ。
1:01:46	品は、
1:01:47	PPコールリルートRTと。
1:01:51	このPっていうのは、
1:01:53	そのウェイに書いてある 2-2.6。
1:01:57	距離。
1:02:00	これが、
1:02:00	スモールB。
1:02:02	になるってこと。
1:02:06	中国電力の加納です。ご理解の通りでして 2 点間距離OPで、
1:02:11	記載してます。
1:02:13	以上です。
1:02:23	規制庁中村です。(3)の
1:02:28	検討なんですけど、ちょっと私はいいかってのは確認したいなんですけど。
1:02:33	まず、2 年間の距離を、Pを決めて、
1:02:39	議員より、
1:02:41	多くた県の間で、
1:02:45	温度が最大になるところを、
1:02:48	設定して、
1:02:51	2 年間の平均温度のTを出す、出して、
1:02:57	その定義が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:01	格納容器の最高使用温度等最低資本同の、
1:03:06	西郷補佐より上であればいいという理解でよろしいですか。
1:03:16	中国電力のカネオリです。
1:03:18	ご理解の通りでございますと。
1:03:26	加来城TT値をもって、
1:03:29	止めてましてこちらはどっかの2点間の距離でも最大最大の温度差を求めています。
1:03:36	で、
1:03:37	一方でですね実際は先ほども、
1:03:41	おっしゃられた通りですね最高使用温度171度と、
1:03:45	この最低所の重度を差し引いた161度が、
1:03:48	実際の最大温度差になってございますので、
1:03:54	比較上、要求されている最大温度差、2点間の最大温度差よりも、その実際の設計上の、
1:04:02	最大温度差161度が小さいですのでこの情報は満足してると。
1:04:07	いった見方になります。
1:04:09	以上です。
1:04:14	規制庁ナカムラです。これちょっと組合員の声。
1:04:17	本年度のピーテ、実際その地域に当てはめて、どこどこの、
1:04:24	音頭を取ったっていうのわかるもんなんですか。
1:04:36	中国電力のカネオリです。111ページのところですけれども。
1:04:43	ちょっと規格上ですね2ルートRTに $2 \times \sqrt{RT}$ という
1:04:48	式になってまして、JRは格納容器の最大半径、
1:04:57	Dが板津になってますので、
1:05:01	を、
1:05:04	もうその値値からそのPという値を持って、
1:05:07	止めてはおります。
1:05:11	以上です。
1:05:16	97ですねPの求め方っていうよりはBを求めた結果2年間の距離があつてるわけじゃないですかね。
1:05:25	上期の要は実機に当てはめたときに、
1:05:32	数字が出てきてると思うんですけど、それが実験と男の温度、
1:05:37	かっていうのが、
1:05:38	は、実際に、
1:05:41	それは明らかにされるか出てくるもんなのかなっていうのがちょっと質問です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:51	中国電力のカネオリです。
1:05:53	少々お待ちください。
1:06:26	中国電力のカネオリです。
1:06:28	本件つきましてはですねどこに転換の距離を取ってるかっていうのはちょっと確認させていただいて、
1:06:36	見させていただきたいと思います。
1:06:39	以上です。
1:06:42	規制庁ナカムラが了解しました。いや、ちょっと思ったのが実際の温度の数字見たとき、
1:06:51	要は、実際の距離が出した上で、その距離の間での要は、
1:06:59	格納容器っていうとか、ドライビル作成の各状態における温度の、
1:07:06	通常運転温度とか最高使用温度をとってきてるから、実際にどこでどうかっていうのは、これは解析なので、出してないのかなあと思ってる必要あったんですけど、ちょっと。
1:07:16	実際にどこどこかってのがわかるようであれば、確認して回答お願いします。
1:07:24	中国電力の狩野です。承知いたしました。具体的にどこどこかっていうのがあればですねまた別途ご説明させていただきます。
1:07:33	以上です。
1:08:12	規制庁仲村です。すみませんちょっとこれもう、私がかかってないだけかもしれないけど確認なんですけど。
1:08:20	101 ページの(1)で、建設規格に定める教員能力Sの3倍はって書いてあって、で、
1:08:31	これに対応する許容繰り返し数Nはって書いてあるけど、
1:08:35	この対応関係、どういうふうにそれを導くかっていうのを簡単にご説明いただけますか。
1:08:46	中国電力のカネオリです。
1:08:50	こちらの許容引張応力ベースの3倍の値を求めまして、
1:08:56	設計建設規格 2
1:08:59	この応力だったらこの許容繰り返し回数っていう
1:09:03	データがございます。
1:09:05	縦軸、横軸で応力と繰り返し回数の、
1:09:12	で、データがございますしてその、
1:09:15	ある大貫地点でのその許容繰り返し回数とそのデータから求められますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:24	そういう求め方になります。
1:09:27	以上です。
1:09:34	規制庁のヨシザキそれは何か非グラフ化評価で、
1:09:39	何か細かく何か細かい数まで見えるん。
1:09:49	中国電力のカネオリです。少々お待ちください。
1:10:09	中国電力の岡根です。
1:10:11	設計建設規格の方にですねと、まずはございますが、
1:10:16	読み取り値になります。
1:10:20	あと表の方でも、
1:10:24	許容、
1:10:26	繰り返し回数に対するその許容力っていうのが表で、数字では、
1:10:32	そのまとめ。
1:10:34	ではいるんですけども、
1:10:44	値としましては図の方にですね
1:10:49	グラフがございますのでそこから読み、
1:10:52	取る形。
1:10:54	になります。
1:10:56	以上です。
1:11:01	規制庁の吉崎です。提示を教えてもらえばいいんですけど。
1:11:10	中国電力の門井です。ページで言いますと、
1:11:14	I-4 の、
1:11:17	243 ポツ 1 っていうのがございます。
1:11:23	そこに添付 4-2 で、設計疲労線図っていうのが、
1:11:27	ございます。
1:11:35	こちらの方に表で数字でまとめているものとまずで、
1:11:40	その設計疲労線図。
1:11:42	の方が記載されております。
1:11:45	以上です。
1:12:15	規制庁の義崎です表だとすごいな、なんちゅうの、あまり細かく書いてないから、雑貨ジャック書いてあって、
1:12:23	その細かいところは、
1:12:26	なんすかね。比例計算みたいな、そういう感じなんですかね。
1:12:33	中国電力の狩野です。ご理解の通りですね表の方では飛び飛びの値しか、
1:12:38	記載がございませんので、
1:12:42	その間の値は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:45	確かその線形補間とかだったと思うんですけども。
1:12:50	何かしらそのはい算出はしております。
1:12:54	以上です。
1:13:01	中国電力失礼しました
1:13:04	線形補間ではなくて、図の方がですね、対数表記になってますので大数保管、
1:13:09	なってございます。
1:13:11	以上です。
1:13:15	規制庁ナカムラです中身はちょっと今対極確認して、大分わかりますんで、ちょっとその計算式というか
1:13:27	技術局のこういう値を使って、このあたり出して、大政奉還してるっていうことをちょっと補足説明資料で構わないので、算出の仕方。
1:13:40	開発過程っていうのを記載いただけたと思いますがいかがでしょうか。
1:13:46	中国電力の鏡です。承知いたしました補足説明書の方で
1:13:51	算出の、
1:13:52	家庭用です。
1:13:55	資料を追加したいと思います。以上です。
1:13:59	よろしく申し上げます。
1:14:08	規制庁の吉崎です。
1:14:11	比較表の 105 ページ。
1:14:15	これはちょっと場所だけなんですけども、丸一井の対象、この①の各原子炉格納容器本体の括弧の中の元と菅野ベローズ含むってあって、
1:14:27	安部ロールっていうのは、このページの、
1:14:31	この図の本ベント管の
1:14:34	間にあるんだと思うけども、
1:14:36	ちょっとその何て言うの。
1:14:38	どの辺にあるのかって明確にさせていただきたいんですけど可能でしょうか。
1:14:46	中国電力のカネオリですが、承知いたしましたと。
1:14:50	図の 6 の一井で言いますと、合理ご理解の通りですがドライウェルとサブチャンの間のベント管があるんですけども、
1:14:58	そちらの、
1:14:59	若干サプレッション側に寄ってますけど、ありますけども、
1:15:04	こちらの方にベローズがございまして、ちょっと図ではベローズは表現してないんですけどもこちらの方に、
1:15:14	ございまして、
1:15:16	ございましてこちらの方にちょっと情報を追記。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:20	したいと思います。
1:15:21	以上です。
1:15:29	よろしくお願いします。
1:15:31	少々お待ちください。
1:15:52	ナカムラ少々お待ちください。
1:16:20	規制庁仲村です。ただそう。比較 101 ページ戻るんですけど。
1:16:26	(2)のカウンティングであと県の前身の検討のところ、
1:16:35	設計建設規格ちょっと見ながらしゃべってるんですけど、
1:16:38	AMっていうのは、規格でいうN1 にあって、これがΔPより、
1:16:46	小さいっていう、大きいJPが、AM、
1:16:52	以下である、あれば大丈夫っていう話だと思うんですけど。
1:16:58	規格でいうデータPっていうのが、
1:17:01	(2)の一番下の、
1:17:03	評価不要となる私ので振幅。
1:17:08	という、
1:17:09	はい。
1:17:12	だと思ったんですけど、ちょっとその関係を説明いただけますか。
1:17:19	中国電力のカネオリです。ご理解の通りでございまして、規格上のΔPっていうんですが、
1:17:27	101 ページの、従って以降のところ、全振幅って書いてますけどもこの値が、
1:17:33	企画部のデータPでございまして。
1:17:36	以上です。
1:18:01	規制庁の方がわかりました。それでですね今のちょっと資料には記載ないですけどもデータPっていうのは、これはどう、どういうふうに出されたっていうのがちょっとご説明いただけますか。
1:18:19	中国電力のカネオリです。
1:18:21	こちら括弧 2 なんですけども、負荷運転時における圧力変動の検討でございまして通常運転。
1:18:29	圧力ですね。そのときの、
1:18:32	圧力を考えるんですけども、その中で、
1:18:37	通常のページにですね最大で
1:18:41	14kPa作業する。
1:18:45	最大、最大 14kPa。
1:18:47	になるという値がございまして、それをプラスマイナスで、
1:18:52	振った時にですね

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:55	34kPa掛ける2で、その場合、
1:19:03	失礼。その値をせ正圧側と不破津川に振幅をとった値でございます。
1:19:11	以上です。
1:19:33	ナカムラ少々お待ちください。
1:20:21	規制庁の永田課長代理の清谷津船津にふ振った上で、瀬谷通がマックスになるので、それより大きければいいという計算で、
1:20:35	理解しましたがそれでよろしいですか。
1:20:41	中国電力のカネオリです。
1:20:44	ご理解の通りです正圧がわーの最大一位をとって保守的にですね不破津川にも最大。
1:20:51	サイドと。
1:20:53	田井。
1:20:54	なっております。
1:20:56	以上です。
1:21:01	規制庁仲松了解しました。
1:21:04	すいません98ページなんですけど。
1:21:13	と、説明いただきたいのが、局部的に変える荷重のサイクル数で、
1:21:23	ここ現車の機能Tが交換便の交換のサイクルは120回で、
1:21:29	余裕を見てっていう形に変えたんですけどね。だから始まって地震荷重が加わるサイクル数が300回っていうふうに記載があるんですけど。
1:21:39	こういう、なぜ300回にされたのかっていうのが、説明いただけますか。
1:21:48	中国電力の大窪です。こちらはですねそれぞれの地震動の等価繰り返し回数というものを算出してましてそれが、
1:21:59	300回というふうに設定しております。等価繰り返し回数の設定については耐震計算書、
1:22:08	の補足説明資料の方で説明してございます。以上です。
1:22:38	規制庁中間です。了解しましてありがとうございます。
1:23:04	規制庁仲村です。ちょっとこれ簡単なことで教えていただきたいんですけども、104ページの、
1:23:10	6号、6ポツ1ポツ1の評価方針の2パラ目で、
1:23:15	桂川さん、JSCが河内だってあるんですけどこの企画っていうのが、何なのか、ご説明いただけますか。
1:23:28	中国電力のカネオリです。
1:23:30	滝加来と言ってますのは衛藤。
1:23:33	100108ページの方、お願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:41	こちらに図の 62 として評価のフローを書いていますけれども、
1:23:48	上の方に評価対象機器の線。
1:23:50	ございまして、その下評価方法ですけれども、
1:23:55	規格を用いた評価と試験結果等を用いた評価がございまして、こちら左側の です。ね企画応じた評価の方のことを指しております、
1:24:04	具体的な設計建設規格、
1:24:06	他、
1:24:15	設計建設規格等の規格を持っていた
1:24:19	用いて評価をしております。
1:24:22	以上です。
1:24:26	規制庁仲川です。わかりました。ここがやはり設計建設規格以外の規格を使 っているの、一般的な名称として規格っていうのを使ってるという。
1:24:39	意図で理解しました。
1:24:42	他の企画って、何使ってるかっていうのが、何かどっか出てきますか。
1:24:54	中国電力のカネオリです。
1:24:56	比較表の方でいきますと、
1:25:06	白寿
1:25:07	あ、失礼しました 109 ページ。
1:25:10	お願いいたします。
1:25:18	こちら表 6 の 2、その 1 でございますけれども、こちら評価方法の概要という ところで、
1:25:25	どういうふうな、
1:25:27	企画とかを使って評価するかっていうのを記載しております。
1:25:32	設計建設規格がメインになってきますけれども、例えば、
1:25:37	ハッチ類、
1:25:41	違反有効座屈の評価がございましてけれども、こちらについては機械工学便 覧、
1:25:47	のモードを準拠しまして評価を、
1:25:51	したりしております。
1:25:53	以上です。
1:26:01	規制庁の話をお願いしました。
1:26:49	規制庁の吉崎ですけど、比較表の 107 ページの、
1:26:55	評価対象における機能喪失要因。
1:26:59	もう表なんですけど、
1:27:02	ほぼなんだ対象を、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:05	対象評価対象。
1:27:07	基本的には女川と一緒にだと思ってるんですけども。
1:27:11	例えば、この 055 は、
1:27:14	0 円、電気ペネ。
1:27:17	電気ペネのところLowerを配布。
1:27:20	菅麻生の配管系のところはスリーブってあるんだけど、
1:27:24	電気ペネにはスリーパーないんでしょう。
1:27:35	中国電力のカネオリです。少々お待ちください。
1:28:02	中国電力のカネオリです。
1:28:04	先ほどの電気ペネのところ、
1:28:07	ですけども、スリーブがないのはですねその上の、
1:28:12	配管間、
1:28:13	II 部がございまして、そちらの、
1:28:17	2 ページのスリーブがございますこちらの方と
1:28:23	そちらの方に含めて評価をしております。
1:28:27	以上です。
1:28:31	閉庁日赤です。ちょっとそこはこれ見ただけでわからないので、適正化をして欲しいというのとちょっと女川を見ていただいて、
1:28:41	適切。
1:28:43	もし、同じような評価していて記載がないんだったら、記載を検討していただきたいんですがよろしいでしょうか。
1:28:55	中国電力の鏡です。承知いたしました小中の状況を確認しまして、人見この表については
1:29:03	記載を、
1:29:04	検討したいと思います。以上です。
1:29:09	はい。よろしく申し上げます。
1:29:13	規制庁ナカムラサトウ 107 ページが同じく表なんですけど、これもちょっと確認だけさせていただきます。
1:29:22	当番というかね、
1:29:25	たくさん測りになっ
1:29:28	てるところがあってね。
1:29:30	線源の駆動機構が離発着正反対になってるんですけど、これ。
1:29:36	これ、興味逆向きについてる。
1:29:41	という理解でいいですか。
1:29:55	中国電力の金田です。ご理解の通りです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:59	石内開きは外開きかの違いでござい。
1:30:04	まして、
1:30:07	例えば逃がし安全弁搬出ハッチについては
1:30:12	1、
1:30:13	格納容器の中の方に開く側になってございますので、
1:30:18	圧力としましては中が変わったときに座屈Ⅱ、
1:30:24	する可能性がございますのでそちらを機能喪失要因としてございます。
1:30:28	以上です。
1:31:13	規制庁中間です。すいません。ちょっと機器搬入ハッチが、どの開き方なんでちょっとそこをもう1回ご説明いたしますかすいません。
1:31:27	中国電力のカネオリです。比較表の、
1:31:30	117 ページをお願いいたします。
1:31:39	こちらに機器搬入高の図がございますけれども、
1:31:43	加賀三田がございまして、上の方にですね原子炉格納容器。
1:31:49	うちが若狭外川かという記載がございます。
1:31:52	で、ウェブのところでもフランジトレイになってるんですけども、
1:31:57	この鏡多田
1:32:00	原子炉格納容器の内側に、
1:32:03	開く構造になってございますので、
1:32:06	格納容器の内圧、圧力上がりますと、
1:32:09	ここの加賀三谷ですね延性ではなくてですね
1:32:15	座苦痛する方向に
1:32:18	圧力が、
1:32:20	かかる。
1:32:21	構造になっております。
1:32:23	以上です。
1:32:49	中国電力の狩野です。それを補足させていただきますと、
1:32:54	118 ページの方にもですね逃がし安全弁搬出ハッチと、
1:32:59	制御棒駆動、
1:33:01	搬出ハッチがございます。
1:33:03	例えば制御棒駆動機構搬出ハッチですと、
1:33:09	原子炉格納容器の外側内側、上に記載してますけれども、
1:33:14	その内側、
1:33:17	圧力上がりますと、この鏡多賀、開く方に、
1:33:22	開く方向になりますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:26	こちらの方は延性破壊、
1:33:29	を想定しております。
1:33:32	以上です。
1:33:37	規制庁仲村です。了解しましてちょっと済みっちはい、わかりましたのでありがとうございます。
1:34:25	規制庁仲村です。108 ページの、
1:34:33	フロー図になるんですけど、
1:34:38	ここで評価方法Bって書いてあって、世間の準用等により、需要等による評価。
1:34:47	評価による確認、これって、
1:34:50	準用なぜ準用できるかとかってそういうのは、説明があるんでしょうか。
1:35:06	中国電力のカネオリです。少々お待ちください。
1:35:29	中国電力のカネオリです。
1:35:31	さきの準用の花Cですけども、
1:35:36	準用できるかどうかというところ。
1:35:41	わかりませんが、
1:35:45	今回はその 202Pd というか、結構特殊な環境に対する評価になってございまして、
1:35:51	使える時期としましてはその設計建設規格、
1:35:55	になってございまして、その設計建設規格の式を、
1:35:58	もう少し
1:36:00	組織変形とかをしてですね、準用する形で今回評価を、
1:36:05	してございます。
1:36:07	以上です。
1:36:21	規制庁並べると、なぜ準用できるかっていうのは、何か。
1:36:28	ない、ないってことですか。
1:36:30	そう。
1:36:34	これこれこういうことで準用しましたっていうこと。
1:36:38	別個はご説明できますか。
1:36:46	中国電力の鏡です。少々お待ちください。
1:38:05	中国電力の神谷さん。
1:38:07	あと準用。
1:38:10	ほう。
1:38:12	なぜできるかというところでございますけれども、
1:38:20	こちらの方は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:23	少し整理させていただく。
1:38:25	たいと思います。
1:38:26	以上です。
1:38:29	規制庁長澤わかりましたまた各委員、できましたら次回以降ヒアリング等でご説明いただければと思いますのでよろしくお願いします。
1:38:44	中部電力のカネオリです。承知いたしました。
1:38:50	あ、規制庁さん、先ほどの 202Pだと準用っていうお話もありましたけど、
1:38:56	それを準用するってのは基本的に 02P の環境下での、
1:39:01	評価ということで、一応そういう頭で言えば良いっていう形ですか。
1:39:11	中国電力の狩野です。ご理解の通りでしてここはですね限界温度圧力に対する評価。
1:39:17	をするところでございますので、
1:39:20	その環境下における
1:39:23	評価になってございます。
1:39:25	以上です。
1:39:41	規制庁長屋ナカムラですすいませんちょっと私勘違いしてました。
1:39:45	そもそもこの評価については逆にビデオ環境下でやってて、
1:39:50	英語BもC02Pの環境下でやってるんですけど、Pの環境下で、譴責各事務長、
1:39:59	したものは、
1:40:01	今は、の順として評価して、
1:40:05	他のものは準用。
1:40:08	して評価するっていう認識はいいですか。
1:40:13	中国電力のカネオリですご理解の通りでして請求権付に準拠してるものもあれば
1:40:20	少し変形して準用するもの等もございます。あとはまだ試験結果を用いた、
1:40:25	評価も、箱強いですがけれどもございます。
1:40:29	以上です。
1:40:33	規制庁永見です。了解しましてありがとうございます。
1:41:12	清町の吉崎です。
1:41:14	本体の資料で、
1:41:19	28 ページ。
1:41:24	真空破壊装置。
1:41:26	真空破壊装置。
1:41:29	の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:30	ところなんですけども、これ真空破壊装置の機能で、
1:41:34	説明があって、いろいろ台数もあるんだけど、
1:41:40	これがついてる芭蕉の。
1:41:43	取り付け位置ですかね。
1:41:46	それを示す、
1:41:50	つけて欲しいんですけど可能でしょうか。
1:41:59	中国電力の金田です。
1:42:01	補足説明資料、
1:42:05	ですけれども、
1:42:07	補足説明資料の、
1:42:10	55 ページ。
1:42:12	お願いします。
1:42:27	こちら図 3 としてちょっとどうかの評価対象書いてますけども、図としてはここに記載の通りですね
1:42:34	新海装置はこの位置についております。
1:42:39	以上です。
1:42:42	規制庁ヨシザキちょっと言い方が悪かった。全体図を示して欲しいということで、
1:42:52	なんか演習場にあって、
1:42:56	ダウンカマーとかベント管があって、
1:42:58	そこに
1:43:00	これはあるかは
1:43:03	これ数字は変えますが、
1:43:06	この発行ある位置がどういう位置にあるかっていうのを、マーキングの図でもいいんですけども、道がわかる図をつけて欲しい。そういうことで、詳細なやつじゃなくて、
1:43:17	全体の配置としてどこにあるか。
1:43:27	中央電力のかなり座承知いたしました全体図で、どこに発行ついてるかっていうのがわかる図を示したいと思います。
1:43:38	以上です。
1:43:41	規制庁ヨシザキですがよろしくお願いします。いろいろイベント減ったとかダウンカマーとかいろいろあって、その中のこの 8ヶ所がわかるようにということで、よろしくお願いします。
1:43:57	中国電力のカネオリです。承知いたしました。
1:44:31	規制庁仲村です。宇田川田尾さん改めて何かありますでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:47	ちょっと念のため確認ですけれども。
1:44:56	うん。
1:44:57	補足の 66 ページの表のですね、上から 3 行目に、
1:45:04	の、加治右 3 行目の右側の荷重の組み合わせの考え方の説明のところで
1:45:13	FCIのところの記載なんですけども。
1:45:18	なお書きのところでFCI時の動荷重については、どっか後長期のチャギング荷重を保守的に考慮すると。
1:45:26	ありまして、チャギングで代表しますということを行っています。
1:45:33	その上で
1:45:37	添付資料の方の、
1:45:41	31
1:45:42	33 ページをお願いします。
1:45:45	33 ページに
1:45:48	江戸梶野なんですけれども、
1:45:51	ちょっとLOCA時なのでちょっと前提条件が違うかもしれませんが、
1:45:57	BポツのSEOのは 10、
1:46:03	と、あと、のチャギングの荷重比べますと、資料の方が、
1:46:10	サブレーション・チェンバに関わる価値大きく見えるんですが、
1:46:15	先ほどの表の中の言ってることはチャギングで、
1:46:19	代表しますと言っていて今、
1:46:23	この
1:46:25	2 番目の表。
1:46:27	テストん。
1:46:28	資料の方が、
1:46:30	大きくてその大小関係が違うように思うんですけれども、ちょっと説明いただけますでしょうか。
1:46:44	中国電力のカネオリです。
1:46:46	表一位であつ等、
1:46:49	なお書きのところですねロッカー後長期のチャギング荷重保守的に考慮すると ございますけれども、こちらは
1:46:57	添付処理説明書の方の 33 ページの表 4-14 でいきますと、
1:47:04	1 ポツのチャギング荷重を考慮すると、
1:47:09	言った意味でございます。
1:47:13	Dぽつ長期構築振動荷重でございますけれども、
1:47:17	副課長キーの場合はですねもう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:23	上記の意向がですね収束してきておりまして、チャギング荷重、
1:47:29	蒸気量が少なくなった。
1:47:31	できますので、茶原係中になってくるんですけれども。
1:47:35	こちらの方、
1:47:40	先ほどのFCIのときに、考慮する。
1:47:43	と言った伊藤でございます。
1:47:46	以上です。
1:47:49	はいわかりました荷重の大小ではなくて、荷重が起きるタイミングの、
1:47:55	遅いと早いつて区別。
1:47:58	というか、それを考えてるっていうことで、
1:48:00	よろしいでしょうか。
1:48:04	中国電力の加納にご理解の通りでございまして、
1:48:10	添付書類の 33 ページの上の方に、14-6 がございますけれども、
1:48:15	こちらで
1:48:17	Dが蒸気凝縮振動荷重でその後、
1:48:20	チャギング荷重がございます。
1:48:24	最初の蒸気流量が多いので、Dぽつの蒸気凝縮振動荷重ですけれども、
1:48:30	収束できますと、その蒸気流量が少なくなってきますのでチャギング解除に移行すると。
1:48:37	ご理解の通り、時間で決まっ。
1:48:39	できた。
1:48:40	以上です。
1:48:46	説明理解いたしました。私から以上です。
1:48:54	応能は大丈夫です。
1:49:01	はい。規制庁仲田です。それではこちらから確認が以上になりますので、
1:49:10	九電工が何もなければ、今日のコメントの確認をさせていただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
1:49:18	中国電力の大久保です。一部ちょっと先ほど回答させていただいた内容を訂正させていただきたいんですけどもよろしいでしょうか。
1:49:27	規制庁仲間です。よろしく申し上げます。
1:49:31	はい。中国電力の大窪です。補足説明資料の 67 ページ、お願いします。
1:49:42	こちらの機械ですですねナンバー5L-1 の中のSDについて先ほどSDスターにすべきではないかと考える旨、
1:49:53	ご説明させていただきましたがこちらについてちょっと訂正させていただきたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:59	まず、SA設備に対して評価上、要求されてる耐震評価の条件についてはSs機能維持が要求されてございます。
1:50:10	こちらでSDを記載しているのはSs1に対する評価を行うところを、事故後の期間と、地震動の発生確率、
1:50:22	の組み合わせを考慮した上でSDをSsの代わりに適用しているという内容になっております。
1:50:30	ですので先ほどですねちょっと私の方からは
1:50:35	評価上SDスターを考慮しているという旨をお伝えしまして、実際評価としてはですね皿STARIV案。
1:50:45	そういった条件で設定は行ってるんですけども、要求上はですね先ほど申しました通りSsの代替ということですので、SDで良いということになります。
1:50:58	ですので機会としては現状のままSD。
1:51:02	このままの記載とさせていただきたいと思います。以上です。
1:51:07	はい。規制庁のウタガワでのご説明理解いたしました。
1:51:26	規制庁仲村です。その他なければ、コメントの確認をお願いします。
1:51:32	中国電力のカネオリです。
1:51:35	後もう1点ほど
1:51:37	補足なんですけれども、先ほど広岡井関のところですね、
1:51:43	2点間距離の話が、
1:51:46	あったかと思えます。
1:51:48	比較表で言いますと、
1:51:55	101ページでございます。
1:52:01	こちらPの値なんですけれども、 $2 \times \sqrt{Rt}$ 。
1:52:06	ていうのがございますけれども、このRTっていうのがですね
1:52:10	容器のその透過長さを表すのに用いられているその形成といいますか。
1:52:17	パラメーターになってございまして、
1:52:20	具体的にどこどこっていうに転換があるわけではなくって、
1:52:25	そういうルートRTという
1:52:29	押下長さを表す係数を用いた評価をここでは、
1:52:33	してございます。
1:52:40	今、
1:52:48	ご説明は以上になります。
1:52:54	規制庁中村です。
1:52:56	ただ、先ほどの2点間距離がどっかちょっと確認しますという話であったんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:02	Pっていうのは、
1:53:07	この2人っていうのは、
1:53:09	要件の統合の方を示す係数なので、実際の
1:53:14	格納容器に転換を指すものではないっていう理解でよろしいですか。
1:53:22	中国電力のカネオリ座ご理解の通りでして
1:53:26	このように転換を表すものではなくてですねルートRTという
1:53:31	パラメータを使った評価。
1:53:33	になってございます。
1:53:35	以上です。
1:53:39	店長なさ了解しました。
1:53:44	等、
1:53:45	ちょっと確認なんですけど
1:53:50	もう、
1:53:51	2と、102ページの意味と、 α を出すときの温度っていうのは、
1:53:59	どこから出されたものですか。
1:54:06	中国電力のカネオリです。
1:54:08	伊井の方ですけれどもと。
1:54:12	こちらの際、
1:54:14	講師温度、
1:54:16	あと、
1:54:17	通常運転温度、
1:54:20	になってございます。
1:54:22	以上です。
1:55:06	規制庁仲村です。すみませんわかりました最高食堂。
1:55:11	ほとんどということで理解しましたね。
1:55:14	いいのは、
1:55:18	年間の平均温度におけるっていうふうに材料規格に書いてあるんですけど、2点間の平均温度なんで
1:55:28	PTのは、ある意味、その評価上使われる数字であって、その2年間の平均温度っていうのを出すときに、
1:55:39	最高使用温度と通常運転を使われたっていうことですかね。
1:55:48	中部電力のカネオリご理解の通りですねはいその二つを使用して求めております。
1:55:55	以上です。
1:56:08	規制庁滑川了解しましたね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:11	これって
1:56:14	起動運転停止サイクル中のというふうに、(3)、101 ページ書いてあるので、
1:56:22	おいでん間の距離の温度差っていうのは、
1:56:25	ある一定の時点における同じ時刻における、2 点間の温度差ではなくて、
1:56:32	昨日運転停止サイクル中のどっかで 2 点の温度差を取ったらいいっていうこと で、
1:56:40	最高使用の同通常にどんどん使ってるっていうことでよろしいですか。
1:56:47	中国電力の加納です。ご理解の通りですこのサイクル注の中のどっかの 2 点 間。
1:56:53	の温度差。
1:56:56	劣っております。
1:56:58	以上です。
1:57:22	規制庁中間です。了解しました。ありがとうございます。
1:57:31	中央電力の狩野です。こちらからは、
1:57:34	以上であります。
1:57:37	規制庁仲村です。それではコメントの確認をお願いします。
1:58:11	中国電力の植田です。ただいま画面の方を共有させていただいておりますが ご覧になっていただけるでしょうか。
1:58:19	規制庁ナカムラです。大丈夫です。
1:58:23	ありがとうございます。ではコメントの確認をさせていただきます。
1:58:28	まず一つ目、比較表の 90 ページ、注記の 12 について、内圧が小さく無視でき る理由を説明すること。
1:58:38	二つ目。
1:58:39	比較表の P88 ページ。
1:58:42	荷重の種類について、先行審査プラントとの相違理由の記載を検討すること。
1:58:50	三つ目、比較表、89 ページ。
1:58:53	表 5-1 について、適用規格の相違により、記載が変わる理由を説明するこ と。
1:59:01	四つめ、比較表。
1:59:04	95 ページ増加中。
1:59:07	過去 FCI を荷重の組み合わせとして考慮しない理由を説明すること。
1:59:13	続きまして、補足の 67 ページ。
1:59:18	表 2 について、
1:59:20	5S1-2 の評価圧力を FCI 発生時の圧力としている理由を説明すること。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:29	続きまして、同じく補足 67 ページ、表 2No. 6 の備考について記載を検討すること。
1:59:39	続きまして、比較表、97 ページ、繰り返し荷重に対する解析について、広岡井関を必要としない理由を説明すること。
1:59:51	続きまして、
1:59:53	比較表P101 ページ。
1:59:56	起動、運転停止サイクル中の 2 の 2 点間の運動さの検討で使用した 2 点について、実機における場所を説明すること。
2:00:09	続きまして、比較表の 101 ページ。
2:00:13	許容引張応力、Sから許容繰り返し回数Nの算出過程を、補足説明資料で説明すること。
2:00:23	続きまして、比較 106 ページ、図 6-1 について、ベローズの位置を説明すること。
2:00:33	続きまして、比較 107 ページ。
2:00:36	表 6-1 について、電気配線貫通部のスリーブが配管貫通部に含まれていることがわかるよう記載を検討すること。
2:00:48	続きまして、比較表、108 ページ、図 2 について、評価方法、括弧Bとして、設計建設規格が準用し、評価できる理由を説明すること。
2:01:02	続きまして、添付 28 ページ、真空破壊装置について、サプレッション・チェンバ全体に対する取付位置を説明すること。
2:01:14	以上がいただきましたコメントになります。
2:01:17	過不足等ございましたらよろしく申し上げます。
2:01:25	規制庁仲村です。まず運転、2 年間の間に一気に受ければ説明することというのは先ほどご説明いただいたんでもう、
2:01:35	大丈夫ですか、基本的にこういう意図の。
2:01:39	計算式でないということがわかりましたので、結構です。
2:01:44	あとすいません、ちょっと追加なんですけど、101 ページ、100101 ページの、
2:01:52	ちょっと建設局の流れで△ってというのは、島根 2 号機におけるデータPってのが、どうやって出されたのか。
2:02:02	ていうのも補足に、
2:02:05	説明いただければなと思いますので、要は
2:02:11	許容繰り返し回数の算出過程を補足して説明することっていうふうなコメント、に多様な形になるんですけど。
2:02:18	この、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:20	深見県議を受けた作品の全振幅っていうのはどうやって、求められたのかっていうのを説明いただければと思いますのでよろしくお願いします。
2:02:32	中国電力の植田です。
2:02:34	井田七、八については、
2:02:39	削除させていただきます。そしてNo.14 に、先ほどいただきました ΔP の算出過程についてせ、補足説明資料で説明することといったコメントを追加させていただきます。以上です。
2:03:31	すいません規制庁宇田川ですけども、よろしいでしょうか。
2:03:38	お願いします。
2:03:39	はい。5 番についての質問は削除をお願いしますそれと四番については、
2:03:48	ヒアリングの中で、
2:03:51	この方がいい、60、
2:03:54	7 ページの表については、前の 66 の表とセットで見てくださいという説明いただきまして、
2:04:02	当該の
2:04:04	ところなんですけども、その説明については、表中、66 ページの表中なおFCI 時の動荷重についてはLOCA5、長期の。
2:04:14	他人荷重これ時間的に遅れているという意味で、LOCA後長期のチャギング価値を、
2:04:20	保守的に考慮するということで、CIについては、キャッピング荷重を保守的に公表ということで回答いただきましたので、
2:04:30	四番については説明がなされていると考えていますので削除をお願いします。で、四番のろ過後長期っていうのは、
2:04:39	設計基準事項としての増加ということで、よろしかったですよ念のため確認ですけども。
2:04:49	中部電力のカネオリ、郡甲斐の通り佐渡加古長期の話でございます。
2:04:54	以上です。その他っていうのは設計基準事項のということですよ。
2:05:08	中国電力のかなりご理解の通りですね設計基準事故の 6 号。
2:05:13	長期の話でございます。
2:05:17	はい、わかりました。はい。
2:05:19	はい。これで大丈夫です。私から以上です。
2:05:26	規制庁吉崎ですけど、7 番なんですけど。
2:05:29	これ振り替えしかりに対する解析について、
2:05:33	評価的必要とし燃油っていうのは説明されたんですけどこれが、
2:05:39	これが主じゃなくて、要は架空によって、そういう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:44	何か名称の違いがあるから、
2:05:46	中身は一緒だけでも、そっちの、何だ、企画は使っていないから、そう、そう言ったことだと思ったんですけども、そういう古藤のコメントなので、
2:05:58	少しくやって何か、
2:06:01	説明が記載されているのになってしまうので、
2:06:05	コメントとしては企画の違いによるとか、
2:06:09	何か一言言って欲しいんですけども。
2:06:15	中央電力のカネオリ、承知いたしました。
2:06:20	ご指摘の趣旨、名称が違ってるので企画、企画が違ってるのはその名称が異なってますっていう。
2:06:28	意図と理解しましたのでその旨コメントを。
2:06:34	の書き方をですねちょっと修正させていただきます。
2:06:38	以上です。
2:06:42	規制庁吉崎ですよろしくお願いします。
2:06:45	その他はないです。
2:06:48	市長中野矢田の一番最後に行ったものを私がデータBデータPT聞いてしまって大変申し訳ないんですけど、城連絡員系建設局の話なので、
2:07:01	一応個別車の負荷運転時のヒダ続伸の全振幅の算出過程という形で記載いただけたと思いますのでよろしくお願いします。
2:07:14	中部電力のカネオリ承知いたしましたデルタPの記載を、不可運転時の、
2:07:20	圧力振幅。
2:07:22	算出過程に修正させていただきます。以上です。
2:07:28	規制庁中ではいよろしくお願いします。それでは、これで確認も終わりましたこちらからは特に。
2:07:37	ありませんけれども、中国電力の方から何かありましたらお願いします。
2:07:45	中国電力の岡野です。補佐からは、
2:07:48	特にございません。
2:07:49	以上です。
2:07:50	規制庁仲間です。はい、わかりました。ではこれでヒアリング終了したいと思います。ありがとうございました。
2:07:57	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。